

平成29年度貝毒原因プランクトン出現状況(No.12)

通報番号 (MG) - (29) - (20)
 通報月日 平成29年6月26日
 機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	採水層(m)	水温(°C)	塩分	貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)						備考		
					<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.			
					6月26日調査	6月19日調査	6月26日調査	6月19日調査	6月26日調査	6月26日調査		6月19日調査	
荻浜内湾	6/26	0~10	0m	19.3	31.51	30	20	0	0	0	10		
			5m	17.6	32.04								
			10m	14.9	32.88								
荻浜沖合	6/26	0~10	0m	18.7	31.87	0	20	10	20	10	0	0	<i>D. caudata</i> :10細胞数/L
			5m	18.6	31.87								
			10m	14.8	32.96								
			B-1	13.5	33.29								
塚浜	6/26	0~20	0m	16.1	33.16	160	10	50	10	0	0	10	
			5m	15.7	33.16								
			10m	13.7	33.34								
			15m	13.0	33.41								
			20m	12.5	33.42								
			B-1	11.8	33.47								

※プランクトンを計数するための採水方法を昨年度までは、0m,5m,10m等の層別に採水していましたが、平成29年度からは荻浜では0~10m、塚浜では0~20mまでホースを使用して柱状に採水する方法に切り替えました。このことにより、貝毒原因プランクトンがどの層にいても採取することができるようになりました。(これまでと同じく海水1L当たりのプランクトン数を表示していますので、数値は大きくは変わりません。)

- ・麻痺性貝毒原因プランクトン *Alexandrium* spp. は、荻浜内湾・沖合・塚浜で確認されませんでした。
- ・下痢性貝毒原因プランクトン *D. fortii* は、塚浜で160細胞数/Lと増加(前回:10細胞数/L、前々回:130細胞数/L)しています。荻浜においては、内湾・沖合ともに0~30細胞数/Lと低位で推移しています。
- また *D. acuminata* は、塚浜で50細胞数/L(前回10細胞数/L)と増加しています。荻浜内湾では確認されず(前回も確認されず)、沖合では0細胞数/L(前回20細胞数/L)と低位となっています。
- ・表面水温は荻浜で18.7~19.3°Cと、前回より内湾で1.6°C、沖合で0.9°C昇温しました。また、塚浜では前回と同じ水温でした。

◎貝毒プランクトン参考情報

調査地点	調査月日	採水層(m)	貝毒原因プランクトン出現数(細胞数/L)						備考	
			<i>D. fortii</i>		<i>D. acuminata</i>		他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.		
			6月26日調査	6月19日調査	6月26日調査	6月19日調査	6月26日調査	6月26日調査		6月19日調査
十三浜	6/26	0~10	130	30	30	130	10	0	0	県漁協採水
谷川			30	0	10	20	0	0	10	県漁協採水

- ・下痢性貝毒原因プランクトン *D. fortii* は、十三浜で130細胞数/L(前回30細胞数/L)、谷川で30細胞数/L(前回0細胞数/L)と増加しています。
- また、*D. acuminata*、十三浜で30細胞数/L(前回130細胞数/L)、谷川では10細胞数/L(前回20細胞数/L)と減少しています。

- ・次回調査日は7/3を予定しています。

担当:環境資源部 山崎
 TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444